



長 崎 県

中小企業家同友会

DOYU

ニュース
21

E-mail jimu@nagasaki.doyu.jp
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

「私たち中小企業家が長崎を牽引していく!」 ～長崎県を活性化するために、会勢700名を達成しよう～

女性部会・障がい者問題担当委員会 第1回女性部会例会 開催報告



長崎同友会に女性部会を!との声と期待を受けて7月31日(金)19時より女性部会第1回例会をホテルニュー長崎にて開催しました。

初めての女性部会、何をしたらいいのだろうか?長崎同友会の中でどんな意味や必要性があるのだろうか?皆の協力が得られるのだろうか?沢山の不安と少しの期待、救われたのは委員の皆が「取り敢えずやりましょう!」と言ってくれた事、沢山の方が「応援するよ!」と背中を押してくださった事です。何度も打ち合わせを重ね、事務局にも協力していただき当日を迎えることが出来ました。

パネルディスカッションとし、フラッシュ(株)古里さん、(有)思案橋観光 山口さん、長崎女子短期大学 浦川さんにパネラーとして登壇いただきました。女性部会担当副委員長の金田さんにコーディネーターとして進行役を務めていただきましたが、難しい役目

を頑張ってくれたと思います。パネラーの方からは、それぞれの立場で女性を雇用、教育していく大変さや気がけておられる事、職場環境や福利厚生に関するお話が聞けて大変勉強になりました。

その後のグループディスカッションが盛り上がったのは言うまでもありません。何せ15名ものオブザーバーが参加して下さったので、同友会会員の皆さんには新鮮なメンバーで話し合いが出来たのでは?と思いました。

特に男性の会員の皆さんから「女性が多いと華やかで良いね!」との素直な意見が多く(笑)、和気あいあいとした楽しい時間を過ごしていただいたと感じました。時間が足りなかったとの御意見もいただきましたが、裏を返すと楽しくてアッ!と言う間に過ぎてしまったとの事でしょうか?ただ、時間配分なども今後の課題として考えて行かなければと気付かせていただ



目次

女性部会・障がい者問題担当委員会 第1回女性部会例会 開催報告	1	事務局企業訪問	13
佐世保支部設立20周年記念式典	2	会員活躍	14
8月例会報告	3	入会会員紹介	15
2015年度第1回景況調査結果報告	8	HP相互リンク募集	16
佐世保支部「例会についての勉強会」開催報告	10	経営フォーラム2015告知	17
佐世保支部第3回交流イベント 魚釣り&バーベQ 参加報告	10	10月例会案内	18
セミナー参加報告	11	理事会議事録 抜粋	19
e.doyu リニューアルオープンのお知らせ	12	会員消息・会員数	20



きました。

長崎県男女共同参画室からも3名の方が参加して下さり、今後は連携して行きましょう！と、嬉しい声かけをいただきました。熊本同友会から代表理事の早咲さん、女性部会会長の前田さんも急遽応援に駆け付けて下さり、ビックリするやら有難いやらで、柄にもなく挨拶では緊張してしまいました。



女性部会は歩き出したばかりです。単なる女子会では無く、女性が継続して働き続ける為に、女性を雇用する経営者が悩む事の無いように、様々な視点から考えて行こうと思います。今後も楽しく学べる様、女性部会は進んでいきます。

(文責 女性部会・障がい者問題担当委員長 中村 こずえ)

佐世保支部 設立20周年記念式典・祝賀会報告

日 時	8月28日(金) 17:00
会 場	九十九島観光ベイサイド ホテル&リゾート フラッグス



今年度も期首から増員を続け銀鱗躍動する佐世保支部。記念式典には、行政・金融・メディア関係から地域経済を牽引される20名のご来賓の皆様にご列席いただきました。また、設立当時の代表理事である弁護士金子寛道さんにもご臨場いただきました。

記念講演は「佐世保支部設立に思いを馳せて」と題し、初代支部長である芥川浩一郎さんがご登壇。芥川さんは設立以来5年間支部長を務め、佐世保に経営者の学びと実践の場を生み、その礎を築くため、多大な貢献をなされました。

現在も支部に在籍されているチャーターメンバーは、川下眞文さん、古賀良一さんのお2人。20年のタペストリーの縦糸として支部活動に寄与いただいたことを礼賛し、松尾慶一代表理事より記念品の贈呈が



ありました。

会場を移しての祝賀会は、20周年記念式典実行委員長村山隆之さんの挨拶で幕開け。本式典・祝賀会開催に際し、村山さんには寸暇を惜しんで開催成功にご尽力いただきました。

ご来賓を代表しての祝辞は、親和銀行取締役頭取であられる吉澤俊介様より賜りました。吉澤頭取は同友会活動に大変精通されており、今後の中小企業の活躍に大きなエールを贈ってくださいました。

会場での美味しい料理を囲んで懇親が深まる中、初代の芥川さんを始め、松尾慶一さん、村山隆之さん、



川上利夫さん、千北豊明さん、川下眞文さん、江口陽一さん、山領進さんと歴代支部長がステージに登場。中島禎雄支部長から記念品の贈呈の後、東島誉志さん率いるエッサッサ隊によるエッサッサでその功労を称え、会場も大いに盛り上がりました。

最後は万歳三唱でお開きでしたが、万歳三唱の前に、空手の有段者である江口陽一さんと野田洋市さんによる空手演武が披露されました。それまで懇親の笑い声で溢れていた会場は一瞬にして静まり返り、お二人の



気迫のこもった声とスーツの擦れる音が高い天井まで響き渡りました。

演武に魅了されて大きな拍手が続く中、万歳三唱で祝賀会も無事終了。20年の歩みを推重するとともに、次の20年に向けた輝かしい門出となった1日でした。

(文責 橋口 久)

長崎支部 浦上地区会 例会報告

日 時	8月25日(火) 18:30
会 場	水辺の公園レストラン
内 容	ワンゲスト納涼例会 トーク&ライブ&交流会

残念ながら台風のため
中止となりました。

長崎支部 出島地区会 例会報告

日 時	8月20日(木) 18:30
会 場	メルカつきまち
テ ー マ	愛と感謝 ～私の会社経営の原点～
報 告 者	(有)アスピレーション 代表取締役 彭 暉 会員

中国で生まれ、文化大革命によって10年間教育がストップし、農村での労働に従事していた少女時代。その間独学で勉強を続け、教育が再開された後に、中学卒の学歴で大学に合格。その後は医師として中国で働いていた彭暉さん。

資本主義・自由主義への好奇心から35歳の時に来日。平成11年に長崎で中国式マッサージサロン「ザ・リラックサ」を開業。店舗も4店舗まで増やし順風満帆かと思われましたが、低価格のライバルチェーン店の出店により次第に売り上げが低下。その頃は目先の売上げを追いかける事に疲れ、社員からは「社員の給



料以外は社長の儲け。いいですね〜。」との声。何の為に働いているのか？ 会社は誰のものなのか？ いろいろ悩みをかかえていました。

そんな時、SNSで知り合った会員さんの勧めで同友会に入会。例会での報告や、会員さんから話を聞くうちに働く意味、使命感、理念の重要性などがだんだん解ってきました。

「お客様が何をしたいのか」を考える。雨の日にびしょ濡れで来店されたお客様の洋服をマッサージしている間に除湿機で乾燥させたスタッフ。理念も次第に浸透しつつあります。

今の価格競争の時代に生き残る為には、どこの会社でも掲げている「お客様への感謝」「お客様第一」を本当に実践できるか？ 社長・社員の心に本当に浸透で



きるか？ 「価格じゃなくて価値の提供」ができるかが重要になってきます。

この当たり前のことをあらためて深く考えさせられた学びのある例会になりました。

(文責 中村 真一郎)



大村支部 例会報告

日 時	8月20日(木) 18:30
会 場	おおむら夢ファームシュシュ
テ ー マ	納涼家族交流会

8月は、毎年恒例の「納涼家族交流例会」を開催しました。日頃から毎月の例会や委員会活動等に送り出してくれている家族の皆さんに同友会がどういった活動を行っているのか少しでも知ってもらい、また同友会活動への協力に対する感謝の意味が込められています。

通常の例会とは違い、食事をしながら運営部(例会委員会、総務委員会、情報広報委員会で構成)で企画された全員参加の楽しいゲームを行い、スペシャルゲストの長崎支部出島地区会会員でもあるマジシャン・ドゥー佐々田剛史さんにマジックショーを披露していただきました。ゲームでは会員の皆さんの大人げない(笑)面も見られましたが、奥さま方と子どもさん方も一緒に参加して大変な盛り上がりとなりました。マジックショーでは見ている全員が佐々田さんの華麗なマジックに魅了され、その場にいた全員がマジシャン・ドゥーの世界に引き込まれていました。



会の最後には、各会員が持ち寄った景品で「幸せの景品リレー」と称した抽選会が行われました。持ち寄られた景品すべてが行きわたり、こちらも盛り上がって全員で楽しむことができました。

ご家族の方からも非常に楽しい例会だったとの言葉もいただき、企画に関わってよかったと感じた例会になりました。

(文責 橋口 仁一)



諫早支部 例会報告

日 時	8月19日(水) 18:30
会 場	四季の蔵 食楽亭
テ ー マ	過去・現在・未来の本多兄弟商会 ～父と叔父からの事業継承と会社の将来～
報 告 者	本多兄弟商会 本多 勝一郎 会員(島原支部)



島原支部の本多勝一郎さんにご報告いただきました。

入社後の父・叔父との葛藤、理想と現状のギャップ、様々な悩みを赤裸々に語っていただきました。事業方針の違いや今までの方針から脱却しようとしないう現場、相談者も居ない中とても悩まれたそうです。そこから、これまで培ってこられたマーケティングノウハウを活用した数々の業務改革。品質保持のための製造記録、生産効率を上げるための時間配分、情報収集のための同業者へのアプローチ、休眠客の掘り起こしの為の挨拶状、認知度アップに向けたイベント参加。有言実行で改革を推し進めていく様は、まるでマーケティング成功事例の書籍を読んでいる



ようで、とてもワクワクする内容でした。業務改革を進めるうえでの熱意、知識、スピードの重要性を学ぶことが出来ました。

報告では、そうめんの試食品を準備されており、報告そのものに対する工夫を体験するとともにそうめんに対する氏の熱い想いを感じました。また自社だけでなく地域の発展にも寄与されており、様々なイベントに取り組まれる姿勢に感銘を受けました。

同友会に入会されてから「よき相談相手を得ることが出来た。」「身内に相談しづらいことも同友会ならば相談できる。」「共に地域を盛り上げていくために活性化の力になりたい。」と力強く話されていました。

その後のグループディスカッションでは事業継承の中、先代や幹部社員とどのように付き合っていくか、というテーマでした。今後事業継承しようと考えている方、既に事業継承をされた方、様々な立場からの発言が飛び交い今後の方針を語り合う白熱したディスカッションとなりました。

自社の過去・現在・未来を改めて考える例会でした。

(文責 永江 嘉國)

島原支部 例会報告

日 時	8月17日(月) 19:00
会 場	HOTELシーサイド島原
テ ー マ	援助の心が組織を変えた！ ～中小企業経営者が障がい者に出来る事～
報 告 者	(有)エス・ケイ・フーズ 取締役 中村 こずえ 会員(長崎支部 出島地区会)

8月は長崎支部・出島地区会の中村こずえさんをお招きしての経営体験報告でした。島原支部や他支部会員のみならず、島原半島を始め県内各地の社会福祉法人や地元島原の特別支援学校の職員さんなど総勢60名以上が出席する例会となりました。

本報告では島原支部会員からの「長崎市内近郊のマクドナルドを12店舗運営する(有)エス・ケイ・フー



ズの経営に関する内容もお聞きしたい」という要望も盛り込まれており、今まで県内外各地で行われていた中村さんの報告とは違ったものとなりました。

1995年の会社創業以来掲げている「全従業員が



安心して働ける強い会社を目指します」という目標はこれからの中小企業が目指すべき指針の先駆けであり、それを既に行っている同社の理念風土に多くの参加者が深く感銘を受けておりました。

各種イベントでポテト無料券の配布などによるＣＲ活動は行っていたものの、「長崎の地で商売をする者として何かしらの社会貢献は出来ないか？」と模索していた所、経営を任された店舗で勤務していた一人の障がいを持った青年の成長を目の当たりにしました。その時、自身の障がい者に関する差別的考えに気付いた中村さんは彼らの秘めた可能性に気づき、障がい者

雇用を行う決意をしたそうです。雇用当初は彼らの個性に戸惑うこともあった各店舗のスタッフも、仕事を通じてのコミュニケーションを図ることでそれを理解し、一緒に仕事をやっていく中で社員自らが考えて行動するようになり、そのことこそが社員教育になっていると中村さんは述べられました。

障がい者雇用を行うに当たり経営者が不安に思うことはちょっとした心がけで解決できることであり、それ以上に経営者自身が持つ障がい者へのハードルを取り払い、理解することが大切であるという話を受け、私自身も考えることの多い例会となりました。

報告後は質疑応答が行われ、質問者に対して中村さんだけでなくゲストで参加された社会福祉法人の方々が答えるという形式で行われました。数多くの質問がなされ、双方の相互理解が深まる有意義な時間となりました。

懇親会においても障がい者雇用に関する議論があちこちで起こり、障がい者問題に触れ、理解し、島原支部の多くの会員にとって一つの新たな学びとなった例会でした。

(文責 本多 勝一郎)

北松浦支部 例会報告

日 時	8月26日(水) 19:00
会 場	トマトハウス
内 容	納涼例会

場所は、佐々のトマトハウス ここは山之内会員のお店(ログハウス)である。8月は、通例となった会員仲間と家族とオブザーバーとの納涼例会。今年は、久しぶりの屋内音楽ミニコンサートの開催である。

数日前の台風の影響をも心配していたが無事に台風も過ぎ去り残り少ない夏の夜を会員たちと素敵な音楽家の傍らにて語り合えた。しかしながらやはりその語り合いは、どうしても仕事の話が大半となる。そこに時々歌ありピアノ伴奏で和むひとときもある。曲は、昔耳にしたようなメロディ。その頃は、静かにメロディを聴く時間があったかな？と美味しい食事とお酒をいただきながら、ここで呟いた。

例会は、経営者の経営指針などの勉強や仕事の交流が基本の同友会なのだが年に数回このような安らぐ例会も洒落たものだ。このような中に会員拡大のチャンスや会員の交流も絆が深まる。

来年もミニコンサートできたら良いな。これは私個人の意見なり。この時間を共有できた仲間と陰で支えてくれている大切な家族や社員に感謝。

(文責 松永 いづみ)



投稿募集のご案内

DOYU ニュースでは会員の皆様の投稿を募集しております。
企業訪問や支部・地区会等の行事や取り組みなどご紹介下さい。

●文字数／約 500 字

●画像／歓迎します

☐掲載／情報広報委員会にて選考

☐投稿先／情報広報委員または同友会事務局まで

☐メール／jimu@nagasaki.doyu.jp



五島支部 例会報告

日 時	8月3日(月) 19:00
会 場	小さな村
内 容	納涼例会



8月は会員相互の親睦を目的とし、上大津町にある体験施設「小さな村」にて納涼例会を開催しました。私は少々送れて参加したのですが、施設は非常に自然豊かで、手作り感溢れる素晴らしい場所でした。会場では鶏の声がすぐ近くで聞こえます。烏骨鶏という珍しい種類だそうです。頭上には、日よけ代わりに パッションフルーツという、これまためずらしい果実がたわわに実っていました。

例会は、辻支部長の挨拶後、森相談役の乾杯で開始、食事は新鮮な肉や魚のバーベキュー料理、またオリーブオイルを使った「アヒージョ」というスペイン料理らしきものも堪能できました。お酒が進んでくると、普段の例会などの集まりではできない話もできて、とても有意義な時間となりました。

今回は会員の家族の方々も交えての開催ということで、子供たちにも楽しんでもらおうと、アトラクシ



ンとしてスイカ割りや花火なども行いました。場所が山の中にあるので蚊に襲われている人がちらほらと見受けられたのですが、子供たちが花火を始めてしばらくすると花火のせいで蚊が居なくなったのかお酒が入ってかゆみが忘れられたのか、そこは定かではありません。しかし、子供たちが一緒に遊んだり、駆け回っている姿を見ると、会員同士だけではなく、子供たちの絆も深まったように思えました。また、新婚の身である私自身も元気な子供が無事に生まれてくることを考えたりしました。最後に締め挨拶を増山例会委員長が行い、閉会しました。

通常の例会とは違い、この様に家族の方々も交えてお酒を飲みながらざっくばらんな会話を楽しむ例会も、会員同士の親睦も深まってとても良い機会だと感じました。

五島支部は発足して2年目です。「来年はもっと会員を増やして例会を開催出来るようにと」 森相談役より提示が有り、一同同感！！

(文責 三浦 心太)



青年経営者会 例会報告

日 時	8月22日(土) 18:00
会 場	オーシャンパレス ゴルフクラブ&リゾート
内 容	サマーイベント

8月は、毎年恒例のサマーイベントを開催しました。今年も(株)ヤマハマリン西九州の吉澤さんのご好意により大村湾クルージングも実施させていただきました。

飛田さんのご家族と私の家族と一緒に乗せていただき、長崎空港の辺りまで1時間程のクルージングでした。子供たちも操縦席に座らせていただいたり、飛行機の離陸を見たりしてはしゃいでいました。発着所へ



戻る際には、釣り竿もなしに鱈を釣り上げるという嬉しいハプニングもあり、大変楽しませていただきました。吉澤さんには改めてお礼申し上げます。



その後、オーシャンパレスへ場所を移しバーベキューの始まりです。天気がよかった事もあり、この時期に外で飲むビールは最高でした。子供たちは、やはり肉よりプールといった感じで食事もそこそこにプール遊びを楽しんでいたみたいです。バーベキューでは、肉や野菜の他に、クルージングで釣り上げた鱸も特別に捌いて出していただき豪華な食事となりました。

ここぞとばかりに肉を焼くお父さんの姿を見せる人もいれば、子供と一緒にしゃいだり、まったり飲み続けたり、プールに飛び込んでみたりと、皆さん楽しまれていたようでした。



最後はプールサイドでみんなで花火を楽しみました。ちょうどその時間に遠目ではありますが、三重地区みなと祭りの花火も見ることが出来てちょっと得した気分です。

今回もクルージングからバーベキューと大いに盛り上がりました。参加いただいた会員ご家族同士の親睦も益々深まったのではないのでしょうか。今回の参加者数は20数名でしたが、今後はもっと多くの会員及びご家族に参加いただき、さらに青年経営者会が盛り上がっていく事を願っております。

(文責 山崎 晃)

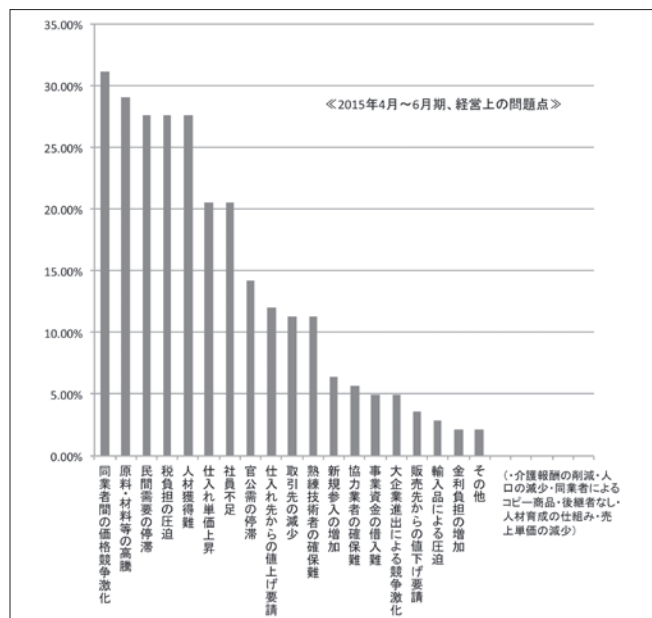
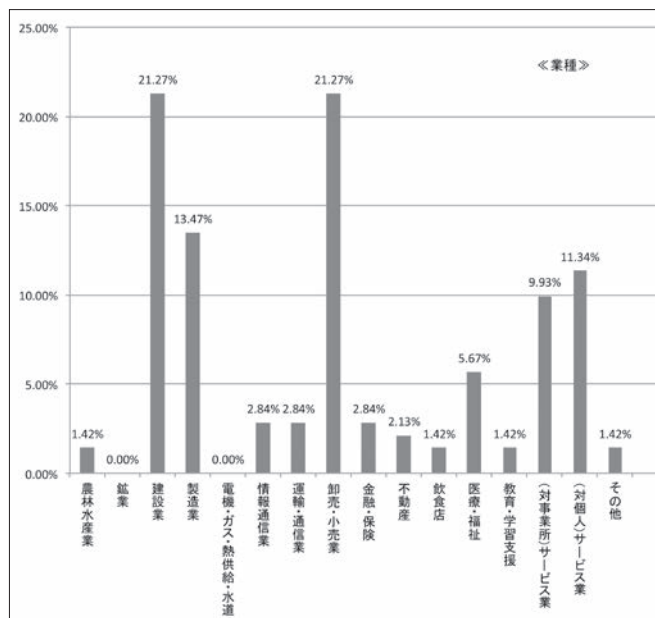
2015年度 第1回 景況調査 結果報告

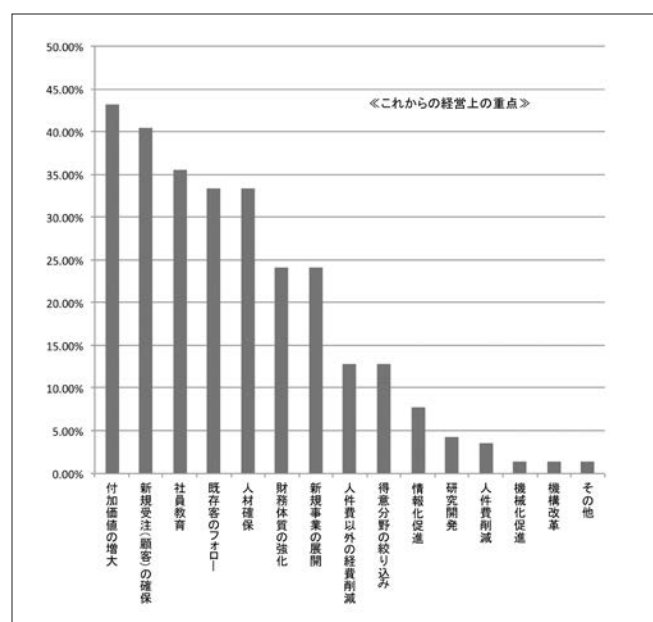
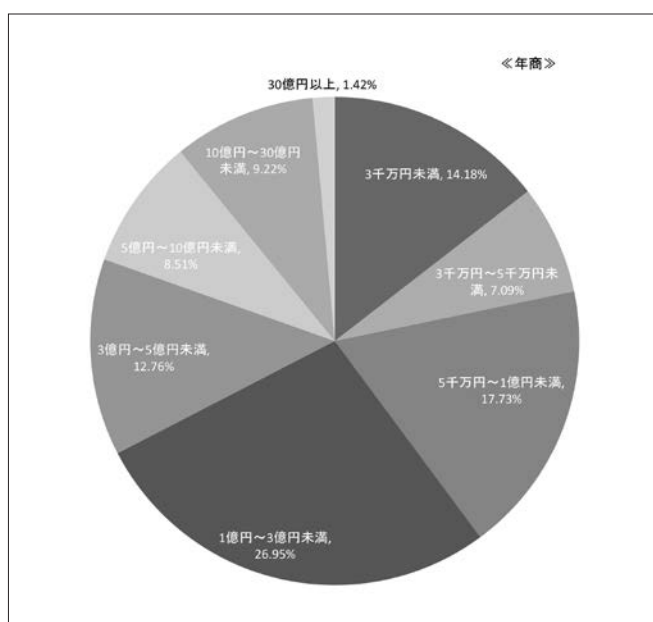
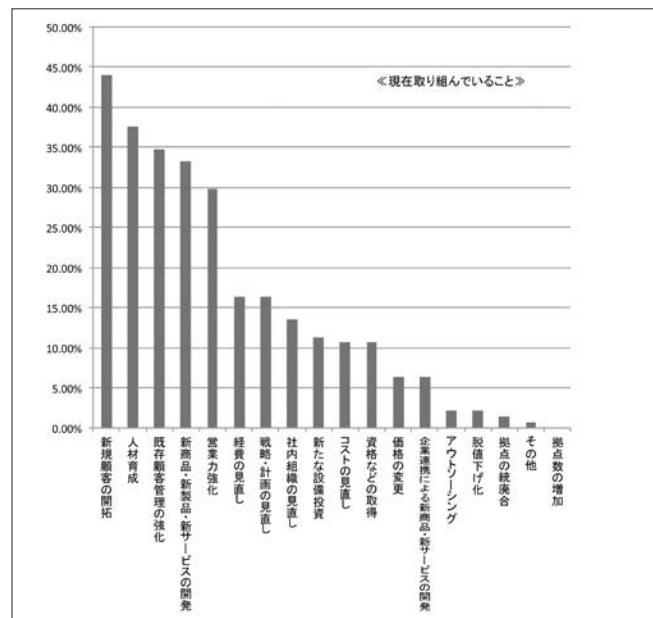
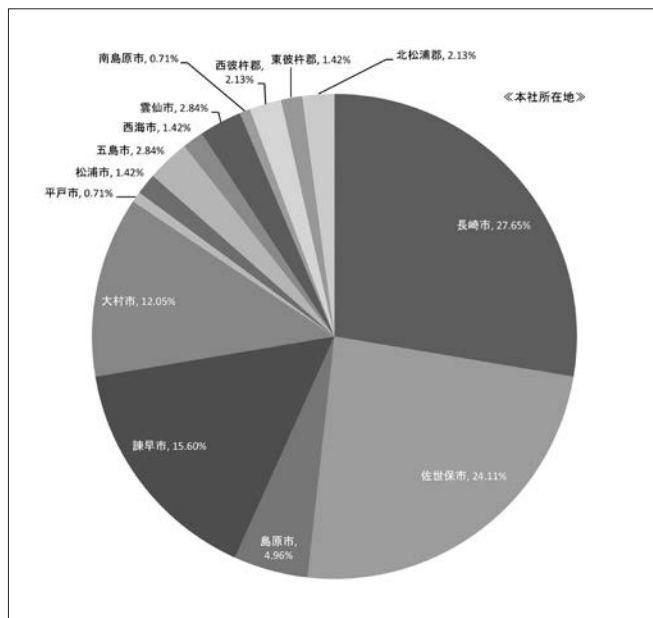
長崎同友会で実施した第1回景況調査の速報結果をご紹介します。全会員を対象に141名という回答結果でした。回答へのご協力ありがとうございました。

政策委員会では今後詳しい傾向を分析し再度会員の皆様にご報告する機会を設けたいと思います。引き続

き2回目以降の景況調査にもご協力の程よろしくお願いいたします。

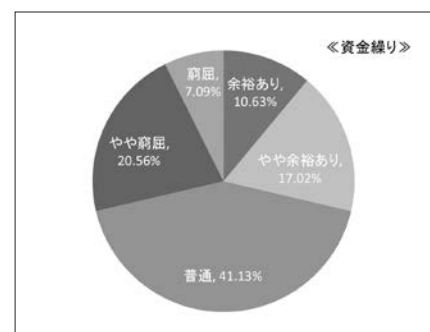
(文責 政策委員長 宮田 正一)





<景況感>

	2015年1月～3月期と比べて			2014年4月～6月期と比べて			次期見通し (2014年7月～9月)と比べて		
	増加	横ばい	減少	増加	横ばい	減少	増加	横ばい	減少
売上高	22.69%	47.51%	28.36%	29.07%	43.97%	26.95%	24.11%	51.77%	20.56%
経常利益	21.98%	53.19%	20.56%	26.95%	52.48%	20.56%	23.40%	55.31%	16.31%
業況判断	17.02%	57.44%	21.27%	21.27%	53.90%	20.56%	14.89%	62.41%	17.73%



<社員数>… 役員含む正規社員のみ

0～10人	11～20人	21～30人	31～40人	41～50人	51～60人	61～70人	71～80人	81～90人	91～100人	101～200人	201～300人	301人～
54.96%	18.32%	9.92%	4.58%	3.82%	1.53%	0.76%	2.29%	0.00%	0.00%	3.05%	0.76%	0.00%

<社員数>… 契約社員、パートアルバイト含む

0～10人	11～20人	21～30人	31～40人	41～50人	51～60人	61～70人	71～80人	81～90人	91～100人	101～200人	201～300人	301人～
47.33%	18.32%	12.21%	6.11%	3.05%	2.29%	0.76%	3.82%	0.76%	0.00%	5.34%	0.00%	0.76%

※社員数に関しては 131 社の回答より：総雇用数…3,425 人

佐世保支部「例会についての勉強会」開催報告

開催日：7月29日（水）18：00～ 会場：佐世保市中央公民館



佐世保支部では『同友会らしい例会とは(学び方を学ぶ)』というテーマで、勉強会を開催しました。

新入会員には「同友会の例会」を知っていただき参加しやすく、また、同友会らしい学びができるように。会員には、例会のあり方、進め方などを再認識していただき、より良い例会となるように。『例会は同友会活動のポータルサイト(玄関口)である』との前支部長の言葉をキーワードに始まりました。

- ①まずは例会に出席して、親睦を深めていただく
- ②会員からの経営体験報告、会員同士の意見交換、解決策の模索

③共感し合い、連帯の精神を深めていく
この例会での学びと会員同士の連帯感が、お互いの経営課題の解決、すなわち、経営指針・共同求人・社員共育といったいわゆる三位一体の取組みに繋がっていくものと考えます。



例会の流れの中で大切なグループ討議については、報告者とともに、重要な役割を担っているグループ長の役割、討議の進め方を中心に話を展開していきしました。新入会員はもちろんですが、現会員にとっても例会に参加するにあたって、意識の向上が図れ、有意義な勉強会でありました。

討議の内容を共有し、失敗も経験のうちとして、どの会員も自分自身にとってためになる時間を過ごせるように、たくさんの会員に参加していただきたいです。

今後の例会での活発な意見討論、深い学びの活用に期待し、繋げていきたいと思います。

(文責 佐世保支部例会委員長 八並 学)



佐世保支部 第3回交流イベント 魚釣り&バーベQ 参加報告

開催日：8月2日（日） 会場：迎パールマリン

釣人にとって良い条件か悪い条件かは30年ぶりに釣りをする私にはわかりませんが、早朝4時起床、6時出港で佐世保支部 第3回交流イベントの釣り&バーベQ大会が始まりました。

鹿町町にある、迎パールマリンさんの漁船とつながった約15m×10mのイカダに乗船し鹿町と平戸の沖合へ30分～40分かけて到着し準備万端。楽しい事となると朝早く起きて苦にならない子供14人を含む、会員、オブザーバー計31名が船長の始めの合図を待ちました。

魚探にて魚影を確認した船長の「はい釣って」の一言で全員一斉に釣り糸を垂れました。すぐに中島支部長



の竿に30cmクラスのサバが上がり、それをきっかけ

にあちらこちらでアジ、イトヨリ、タイが入れ食い状態。皆さんすっかり気分はサブちゃんの“北の漁場”ならぬ「西の漁場はよ～男の仕事場さ～」という顔つきです。寝坊して漁船に送ってもらって遅れてこられた永末会員は大物釣りの仕掛けで、何と40cm超のチヌを上げました。

11時頃位から会場でのバーベQと釣った魚の新鮮な刺身で舌鼓を打ち、釣りに飽きた子供たちは船上に用意されたビニールプールでミニ海水浴、あっという間に



時間は過ぎ15時過ぎに帰港。子供との思い出、会員同士の交流の場として大変有意義なイベントでした。

最後にイベントを企画運営してくださった片桐委員長及び委員会の皆さま、そして良い漁場を案内してくださった迎パールマリンさんありがとうございました。

(文責 坂本 博之)



セミナー 参加報告

経営者・人事担当者向けセミナー参加報告

開催日：7月17日(金) 10:00 会場：長崎県総合福祉センター

「人財を見極める採用と面接セミナー」に参加させていただきました。採用にいたるまでの求人票作成、また面接時のポイントなどを(株)戦略人事室 代表取締役 石川義二さんより報告いただきました。

採用時には、採用したい人財像①専門(専攻)、②能力、③適正を明確にすることが大事であるとのこと。給与、報酬、会社方針など衛生・維持要因よりも満足要因としての①達成感②周囲からの承認③能力の発揮④任される⑤成長の実感という点をアピールすることで応募者目線での面接が可能になるそうです。また求人票を作成する上で、仕事内容欄には統計的に81文字以上記載することで求職者がより多くなるという傾

向もあるとのことでした。

ハローワークに求人を出し、応募状況が芳しくなかったら一旦取り下げ、再度求人票の書き方を検討するなど、今まで考えていなかった事が新しい気付きとなりました。面接は自社、応募者ともにお互いの人生を決める可能性が高い貴重な場だと思います。誠心誠意向き合えるよう、最大の準備をする事を心がけ、そのような場面があれば実践していきたいと思います。

当日の資料は事務局にございますのでご興味ございましたらお問い合わせください。

(文責 事務局 峰 圭太)

長崎県知的財産セミナー参加報告

開催日：7月28日(火) 13:30 会場：長崎タクシー会館

長崎県知的財産セミナーでは、講演1 地財戦略と営業秘密、講演2として川崎モデルと言われる大企業の開放特許を利用した自社製品の開発実践事例の報告、対談形式でした。特に講演2で詳しく報告された、大

企業の開放特許を利用した中小企業の新製品開発事例は今後長崎の企業にも大きな可能性があると感じました。企業の実践事例を報告された(株)アルファメディア：小湊さんは神奈川同友会の会員の方でもあり、富

士通の開放特許を使用し、大学の代返防止機能付きの出席管理システムを開発されたそうです。元々ある特許を使用することで自社商品開発におけるコスト、時間などのリスクヘッジ、大企業のブランドを使用することで商品のブランド価値を高める、また自社商品は価格決定権があるなど、開放特許を使用することでのメリットを最大限に生かされた事例報告でした。報告の中には理念やビジョン、社員のモチベーションアップ、また失敗談や今後の展開など同友会会員らしい一面が盛り込まれ例会さながらの講演でした。

長崎においては発明協会が開放特許の紹介やビジネス

スマッチングなどを手掛けており、来年度から本格的に稼働するとのこと。継続的に情報をいただける連携をとっておりますので随時情報を発信し、会員企業の今後のビジネスに生かしていただければと思います。

同友会事務局では今後も様々な分野のセミナーに参加させていただき、得た情報を発信していく予定です。その情報が何かのきっかけに繋がり会員企業の発展、成長、気付きや連携が生まれることを期待します。

(文責 事務局 峰 圭太)

第1回長崎県産業人材育成産学官コンソーシアム会議参加報告

開催日：7月30日(木) 14:00 会場：ホテルセントヒル長崎

7月30日、第1回長崎県産業人材育成産学官コンソーシアム会議に参加させていただきました。これは県内の人口が減少する中、人材の育成や確保、若年者の定着に向けて産学官で緊密に連携し「人材県長崎」を実現するために設置されたものです。当日は各経済団体、企業、学校、金融機関、行政など約60名が参加し、今後の活動方針や各業界からの現状報告がなされました。大学や高校からは、地元の中小企業に関する情報が少ないため、県外の企業(大企業含む)に就職するケースが多いという現状をお話いただきました。同友会としては定期的な新卒採用を行う事だけが目的ではありませんが、強じんな企業をつくるということは、地域雇用の創出を担う地元企業としての1つの使命でもあるのではないかと思います。

今後は、・人材育成・県内就職促進・処遇改善・人材確保(U I J ターン)の4つの柱に沿って合計11のワーキンググループを設け、テーマごとに課題を深く議論していく形になります。統計(数字)で長崎を理解し、企業訪問を行い、肌で中小企業の現状を知る事が事務局には求められると感じます。いつでも確かな情報を提供できるため、「会員企業・地域の発展のために行動します」の事務局理念を軸に、再度事務局体制を強化すると同時に役員の方々と連携し同友会運動を盛り上げ、使命感と責任感を持って日々の業務に取り組んでいきたいと思っています。

(文責 事務局 峰 圭太)

e.doyuリニューアル オープンのお知らせ

新 e.doyu の開発につきましては、本年9月28日の本稼働にむけて、準備をすすめてまいりました。8月27日に中同協情報化推進本部が開かれ、あらためて開発・テスト状況・プログラム改修状況を審議し、予定通り本稼働することが確認されましたのでお知らせします。

■全会員によるテスト期間
期間 9月7日(月)～11日(金)

■本稼働
9月28日(月) 10:00

■システム移行作業のための休止期間
9月18日…現・新 e.doyu どちらもご覧いただくことができませんのでご注意ください。
9月19～25日…新 e.doyu はご覧いただけませんが、現行の e.doyu をご覧いただけますが、登録した内容は新システムに反映されませんのでご注意ください

9月26～27日…現・新 e.doyu どちらもご覧いただくことができませんのでご注意ください。

*9月18日(金)～27日(日)の期間の出欠等の返信は事務局まで電話・FAX・メールにてご連絡下さい。
ご協力お願いいたします。

電話：095-822-0680
FAX：095-824-4623
メール：jimu@nagasaki.doyu.jp

*リニューアルに伴うID・パスワードの変更はございません。
ただし9月28日より新しい e.doyu にログインしていただく際、初回にID・パスワードを入力していただく必要があります。現在ID・パスワードをブラウザに記憶させている場合には、新 e.doyu スタートまでに会員さまご自身でID・パスワードを控えていただきますようお願いいたします。

*この件につきましてのお問い合わせは、長崎同友会事務局(095-822-0680)までお願いいたします。

事務局企業訪問

佐世保支部(株)福祉工房K's (幼老統合ケア施設 えびす)豊福 和明さんにお話を伺いました。

【設立の経緯】

大学卒業後に松浦・平戸・北松にて8年間の中学校教師をされていた豊福さんですが、体調を崩し休職しました。そんな時、近所の方の誘いで老人福祉施設のお手伝いをする事となります。施設で高齢者に接するなかで、「ありがとう」と言ってくださる皆さんの感謝の言葉に、仕事として生きがいを感じるようになったそうです。そして7年間施設で勤めることとなります。

施設で勤めているなかで「家族(両親や子供たち多世代)に利用してもらえる施設を作りたい」という気持ちがどんどん大きくなっていきました。そう考えた豊福さんは、1年半の準備期間を経て、2010年に前身である「NPO法人 ふるさと長崎(まごのて)」を立ち上げ、2015年には「(株)福祉工房K's (幼老統合ケア施設 えびす)」を設立しました。

【事業内容】

事業内容は大きく6つに分かれます。

- ①地域活性事業(お祭りや公民館で介護予防教育)
- ②通所介護事業(通所介護の施設(デイサービスセンターなど)に通い、施設では、食事や入浴などの日常生活上の支援や、生活機能向上のための機能訓練や口腔機能向上サービスなどを日帰り提供)
- ③居宅介護支援事業(ケアマネージャーが介護保険を利用できるよう介護プランを作成)
- ④障がい福祉支援事業(日中一時支援として障がい児の放課後や夏休みの活動の場を提供)
- ⑤事業内サービス事業(家事援助、外出の付き添い、話し相手、庭の手入れ等)
- ⑥学童保育事業(児童に対して、放課後や長期休みの生活活動の場を提供)

一番の特徴は、長崎県内唯一の幼老統合施設であることです。6月11日、news everyでも特集として取り上げられ、長崎県や佐世保市も施設を視察に訪れたそうです。

【幼老統合施設】

幼老統合施設とは通所介護施設と学童保育を複合させた施設で、まさに豊福さんの起業の理由である「家族(両親や子供たち)に利用してもらえる施設」を具現化したものです。高齢者と子供が触れ合い、一緒に過ごすことによって、お互いの良さを引き出すことがで



きます。子供は高齢者から様々なことを学び、高齢者は子供と触れ合うことが良い刺激になり、子供に教えることが生きがいになる。施設としては少ない人数で多世代の対応が可能。ひとつの施設で高齢者と子供を受け入れることができるため経費削減になる。幼老統合施設は一石四鳥といえるくらいメリットがあると豊福さんは話されました。

もちろん高齢者と子供がどう接していいかわからないということがないようにしっかりとプログラムを作ります。取り組みの一例として石鹸作りやアロマクラフトのワークショップがあります。石鹸作りでは作り方を高齢者が子供たちに教えながらも、ハートの形の石鹸を作るとなると子供のほうが手先が器用な場合もあり上手に作ることができる、助け合い協力しながらお互いの良い面を引き出すことができるそうです。

【経営計画発表会】

NPO法人から株式会社へと変わった節目の年である今年の5月に豊福さんは初めての経営計画発表会を行いました。

1回目の発表会を行い・1冊目の経営計画書を作ることで次年度へのベースとなるものができました。さらに目標を立てて発表したことでやらなければいけない状況ができたことが非常に良かったとおっしゃいました。

営利法人となっても現状はこれまでと取り組む内容は変わりませんが、会社組織を進化させるため営利法人化する必要がありました。営利法人とすることで利

益と福祉を繋げる、つまり次の事業展開や豊かなサービスが提供できるようになります。

今後は経営理念の具体化のために、中期ビジョンである保険外事業の推進や新事業所の開設に取り組み、さらなる豊かなサービスの提供を目指す豊福さんは語られました。



ご自身での経営指針書作成・経営計画発表会の開催のみならず、佐世保支部 経営・労務委員長として支部会員へ経営指針作成や経営計画発表会の開催を支援する豊福さん。これからもさらなる活躍を祈念いたします。

【経営理念】

私たちは、福祉文化活動を通じて
少子高齢化の中でこそ 安全で安心できる
「住みやすい地域づくり」に貢献します。
そのために“福祉の花”を咲かせます。

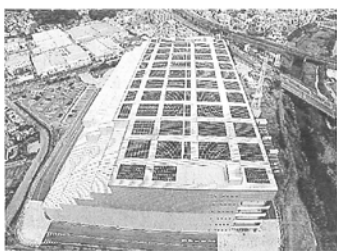
【会社概要】

(株)福祉工房K's 幼老統合ケア施設 えびす
佐世保市天神5-9-25
TEL: 0956-76-8590
FAX: 0956-76-8591

会員活躍

長崎新聞 8月13日
長崎地区浦上支部会
小林 征春 会員

屋根型メガソーラー 千葉で2ヵ所目稼働



日本ベネックスが設置し、稼働を始めた
屋根型メガソーラー 千葉県柏市

諫早の日本ベネックス 太陽光発電事業に参入した諫早市津久葉町の日本ベネックス(小林征春社長)が、屋根を借りた形の大規模太陽光発電所(メガソーラー)を10日、千葉県内で新たに稼働させた。屋根型としては2ヵ所目となる。同社によると、柏市の物流施設「ロジポート北柏」の屋根約1万4600平方メートルに太陽光パネルを設置。

出力は約1.15MW。年間発電量は一般家庭約330世帯の消費電力に相当する。売電事業で年間約4千万円の売り上げを見込む。同社は電子機器などの製造を手付け、2012年に始まった再生可能エネルギーの固定価格買取制度に合わせ太陽光発電事業に参入。14年10月に単独物件の屋根を借りる形で国内最大級のメガソーラーを千葉県流川市で稼働させた。これまで県内外の25カ所に太陽光発電所を設け、うち5カ所で自売電事業を展開。ただ、本県には太陽光発電所の地上での適地は少なくつづつあるとみて、小林征春社長は「電力需要が旺盛な関東に力を入れた。屋根型は地上型より設置費用を安くで

(久保景吉)

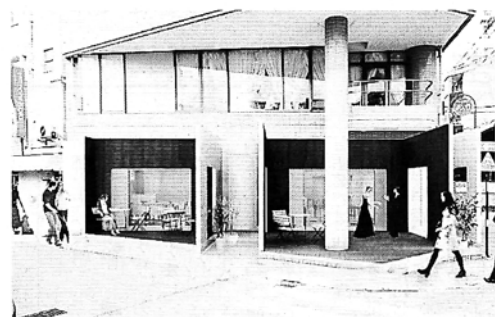
長崎新聞 8月13日
長崎地区浦上支部会
吉田 清規 会員

チョコ店で観光活性化

冠婚葬祭や飲食、ホテルサービス業を手掛けるメモリード(西彼長与町、吉田茂親社長)は9月26日、周辺の観光情報を紹介する「観光案内所」も近くを併設した店舗を長崎市魚の町に開店する。周辺には古民家や寺院、眼鏡橋などの石橋群が残る。地元飲食店主らが観光活性化に向け「中島川・寺町エリアまちづくりグループ」(仮称)の設立準備を進めている。和風の外観の

新店舗はビル1階の約40平方メートル。チョコ店はメモリードがハウス・ステンボス(佐世保市)で営業している「チョコレートハウス」の2号店として開く。長崎のハタを包み紙にデザイン

メモリード カフェ併設、長崎に開店へ



新店舗の外観イメージ (メモリード提供)

した板チョコなど、2号店オリジナルの商品を扱う。カフェではカステラを使ったオリジナルの「カステラティラミス」や、パンケーキなどを提供する。チョコ店の名称は「チョコレートハウス スペクタクル」。カフェの名称は「カフェブリッジ」。「眼鏡橋」を意味する「スペクタクルブリッジ」にちなんだ。新店舗の責任者、久松裕二さん(36)は「新しい観光客の受け皿となり、地域活性化につなげたい」と話している。(綿川昂介)

新入会員の皆さんです＜8月入会＞

(敬称略)

＜入 会＞

支 部 名	長崎支部 浦上地区会		
氏 名	おおき あゆみ		
企 業 名	arbre(アルブル)		
役 職 名	代表者		
企 業 住 所	〒852-8145 長崎市昭和1丁目3-23-303		
T E L	090-3733-4947		F A X
業 種	コンサルティング・研修講師		
企 業 P R	個人や組織に対してのコーチングやファシリテーションを主にビジネスの現場で行うことで、中小企業がもっと元気になるお手伝いをしています。これから宜しくお願いいたします。		
スポンサー	池田 繁隆・西山 展司		

支 部 名	諫早支部		
氏 名	うしろだ りゅうじ 後田 隆二		
企 業 名	(有)後田木工所		
役 職 名	代表取締役		
企 業 住 所	〒854-1112 諫早市飯盛町開 1536-1		
T E L	0957-48-2125		F A X
業 種	建設業・不動産業		
企 業 P R	40年以上に渡る、木製建具・家具工事で、数多くの家造りに携わった経験を生かし、更なる生活環境の充実を目指して、素材を生かしたエコリフォーム・リユース住宅や優良な宅地のご提供をさせていただいております。		
スポンサー	張本 洋二		

支 部 名	大村支部		
氏 名	きくい ひでたか 菊井 英隆		
企 業 名	(有)十八不動産		
役 職 名	代表取締役		
企 業 住 所	〒856-0814 大村市松並2丁目1131-5		
T E L	0957-54-5533		F A X
業 種	不動産業		
企 業 P R	大村市内を中心として、宅地開発、不動産仲介・管理等、不動産業を営んでおります。		
スポンサー	北村 貴寿		

支 部 名	諫早支部		
氏 名	はりもと ゆうこ 張本 優子		
企 業 名	Les Fleurs(レ フルール)		
役 職 名	代表者		
企 業 住 所	〒854-1123 諫早市飯盛町里 2236-10 1F		
T E L	0957-48-1883		F A X
業 種	生花販売(ブライダル装花・生花スタンド他)・雑貨販売		
企 業 P R	「ありがとう!!」、「おめでとう!!」、「元気になって!!」、さまざまな気持ちを花に込めて想いを伝える、豊かな感性と技術をもって、企画・制作致します。		
スポンサー	張本 洋二		

支 部 名	諫早支部		
氏 名	いけだ かずたか 池田 和貴		
企 業 名	(有)タムラクレーン		
役 職 名			
企 業 住 所	〒859-3811 東彼杵郡東彼杵町大音琴郷 161-2		
T E L	0957-46-1722		F A X
業 種	各種地盤調査・クレーン業		
企 業 P R	地盤調査、地盤沈下修正、放置竹林や雑草のスピード伐採、クレーンだけじゃないんです。よろしくお願いします。		
スポンサー	張本 洋二		

支 部 名	佐世保支部		
氏 名	いけだ てるひさ 池田 晃寿		
企 業 名	(株)池田工業		
役 職 名	専務取締役		
企 業 住 所	〒857-0852 佐世保市干尽町 6-16		
T E L	0956-33-5511		F A X
業 種	建設業		
企 業 P R	創業70周年です。おかげ様でをモットーにこれからも地域のために貢献します。		
スポンサー	松尾 慶一		

+++++

+++++

支 部 名	佐世保支部		
氏 名	でばた のりあき 出端 徳昭		
企 業 名	ホーランドビレッジ(株)		
役 職 名	取締役		
企 業 住 所	〒851-3305 西海市西彼町喰場郷 1683-4		
T E L	0959-27-0209	F A X	0959-27-0209
業 種	リゾート業		
企 業 P R	ホーランドビレッジ(株)は、西海市西彼町の旧長崎オランダ村跡地を、新しいコミュニティとして復興させようと、「まちづくり」に取り組んでいます。地域の恵みや様々な情報を提供し、地域の人と共に活動し、交流人口の拡大を目指します。		
スポンサー	杉本 誠二郎		

支 部 名	北松浦支部		
氏 名	にしだ しんご 西田 伸吾		
企 業 名	ジブラルタ生命保険 代理店		
役 職 名	LC		
企 業 住 所	〒857-0353 北松浦郡佐々町沖田免 1-15		
T E L	090-8604-4060	F A X	
業 種	保険業		
企 業 P R	先意承問をモットーに皆様に元気と笑顔を与えられたいと思います。よろしくお願い致します。		
スポンサー	山之内 英樹		

支 部 名	佐世保支部		
氏 名	まつもと だいすけ 松本 大輔		
企 業 名	(有)ドリームツウー		
役 職 名	営業部長		
企 業 住 所	〒859-3214 佐世保市権常寺 1 丁目 6-7		
T E L	0956-26-5255	F A X	0956-26-5256
業 種	不動産業		
企 業 P R	当社は、早岐地区に事務所を構えて20年。主に賃貸物件の仲介、管理又は土地建物の売買を行なっております。より良い住まいを提供する為にも、お客様の立場で、お客様が望む物件を提供出来るよう心掛けています。		
スポンサー	原田 良太		

支 部 名	北松浦支部		
氏 名	もりかわ ひろこ 森川 寛子		
企 業 名	森川司法書士事務所		
役 職 名	所長		
企 業 住 所	〒859-4501 松浦市志佐町浦免 892-10 宮前ビル 1F		
T E L	0956-73-0307	F A X	0956-73-0308
業 種	司法書士業		
企 業 P R	不動産登記、商業登記、成年後見を中心に業務を行っております。		
スポンサー	吉永 満也		

長崎同友会ホームページリンク集 会員企業掲載募集

長崎同友会のホームページ (<http://www.nagasaki.doyu.jp>) 内のリンク集がリニューアルし、会員企業のホームページをリンク集に掲載できるようになりました。

掲載方法は2種類あります。

- テキストリンクでの掲載
- バナーリンクでの掲載

(※会員企業 HP に長崎同友会 HP のバナーリンクをお願いいたします。また、会員企業のバナーには社名を必ず明記して下さい)

ホームページのリンク申請ページ

(<http://www.nagasaki.doyu.jp/request>)

より、ぜひお申込み下さい。お待ちしております。



第22回

経営フォーラム 2015

in Kitamatsuura

人を活かし、企業を創り、
地方が輝く！



記念
講演

衆議院議員

山本 有二氏

2015.11.6 FRI

メイン会場
(受付)

松浦シティホテル

松浦市志佐町浦免1782-1 ☎0956-72-5000

- 受付 …12:00～
- 記念講演 …17:00～
- 分科会 …13:00～
- 懇親交流会 …19:00～
- 全体会 …16:30～

サブ会場

漁村体験センター (松浦市志佐町 庄野免226-30)

生涯学習センター (松浦市志佐町 浦免1483-1)

参加費

7,000円(懇親交流会費含む)

《略歴》

1952年5月11日高知県に生まれる。
早稲田大学法学部卒業。
弁護士開業後、高知県議会議員を経て、
1990年衆議院議員初当選。
現在9期目(高知2区)。この間、数々の役職を歴任し、
2013年1月、『無派閥連絡会』を結成、代表世話人。
現在63歳。趣味は水泳、テニス、カメラ、ゴルフなど
アウトドア全般。

◆座右の銘『至誠通天』

◆講演趣旨

地方の事業主は、大学卒の息子を跡継ぎにしくなくなりました。都会が就職も結婚も生活もすべてに優越していると信じ込んでいるのです。これによって、親と子は別居、盆暮れ以外会うこともありません。これが常識という非常識な呪縛にかかっている日本人。今こそ魔法を解き放ち、親子三代、温かい生活を実現する地方創生の豊かな時代を創ることが急務です。EUの牽引車ドイツ、世界経済のリード役米国など、一極集中は全くありません。歴史、文化、自然、住み慣れた町に魅力を感じて当然なのに、なぜ日本では感じることができないのでしょうか。『家族を愛し、郷土を愛し、国を愛す。』その思いを取り戻すだけで、必ず地方は、元気になります。

《現在の役職》

〈衆議院〉
予算委員会委員
〈自由民主党〉
ITS推進・道路調査会長
農林水産業・地域の活力創造本部長
税制調査会副会長
(2015年7月現在)

主催



長崎県中小企業家同友会

☎095-822-0680

長崎同友会

検索

✉ info@nagasaki.doyu.jp

10月例会案内

●長崎支部 浦上地区会

日 時 10月20日(火) 18:30
会 場 ギャラリーヘキサ
テ — マ 社長の仕事は人を育てることである
～共に学び牛のよだれの如く細く長く続けること～
報 告 者 (有)森下情報システム 代表取締役
森下 久太郎 会員

昭和55年、森下事務機商会として創業。借金を返済したら事業を辞めようと思いついて、売上げが伸び、面白くなり事業を続けることに。しかし、ある事業で失敗、また営業社員の娘さんが亡くなり、その社員が仕事に手つかずで決算時は大幅赤字に。そこで二晩寝ないで対策を検討し、同友会で学んだこと、同友会のご縁で色々な方から学んだ事を中心に勉強会を実施したり、新規事業にも力を入れることに。また、論語を活かした経営についてもお話いただきます。

●長崎支部 出島地区会

日 時 10月15日(木) 18:30
会 場 メルカつきまち 5階ホール
テ — マ これからの洋菓子店ができること
～主観と客観から見る大切さ～
報 告 者 (株)サンミシェル 代表取締役
萩田 実 会員

新上五島町で生まれ15歳で島を離れ下宿をしながら高校進学。高校卒業後、様々な職業を経験され、ある事がきっかけで全く経験のない洋菓子の世界へ。素人から新たな業界へ足を踏み入れどのように問題に対処し解決してきたのか? 「人生、どんなきっかけでどのようにも変わるのか…」これまでの人生の転機を振り返り、お客様に感動を与える日々の進化秘話やこれからの夢についてもお報告いただきます。

●大村支部

日 時 10月15日(木) 18:30
会 場 長崎インターナショナルホテル
テ — マ 食の空間を演出、大切だったのは「理念」
～同友会で経営理念を作成して見えてきたもの～
報 告 者 (株)大幸企画 代表取締役
時 忠之 会員

自分の中の哲学を全社員と共有することが大切だと考える報告者。事業承継する中で、同友会で経営理念を作成するに至る。そのことは報告者にとって、又会社にとって、どのように展開していくのか!?

●諫早支部

日 時 10月21日(水) 18:30
会 場 諫早観光ホテル 道具屋
テ — マ 「後継者」としての自己改革
～まずは自分が変わることから～
報 告 者 (有)廣谷環境開発 代表取締役
廣谷 慎也 会員

まさか自分が後継者になるとは…家業を継ぐはずだった兄が病に倒れ他界。考えてもいなかった後継者へ。几帳面で気が強く頼りがいがあった兄にくらべ、大雑把で気が弱く人見知り、とても経営者向きとは言えない性格。この先、後継者としてやっていけるのか…そんなプレッシャーを感じる中、同友会と出会い、自分を変えるには同友会しかない!と自己改革を決意し、積極的に同友会活動に参加。5月より会社を引き継ぎ、代表に就任。現在奮闘中!

●島原支部

日 時 10月19日(月) 19:00
会 場 HOTELシーサイド島原

テ — マ 私たちが動けば社会が変わる! 私たちが社会の変革者に!
～地域活性のカギは中小企業振興条例にあり!!～
(雲仙・島原・南島原 3市合同勉強会)

報 告 者 パネラー
(株)ミヤタ 代表取締役専務
宮田 正一 会員 (大村支部)
大村市商工観光部長
高濱 広司 氏
コーディネーター
(株)Rana 代表取締役
北村 貴寿 会員 (大村支部)

県内各地で続々と策定・施行が進んでいる中小企業振興条例。それに遅れる島原半島。今回は島原半島の中小企業×3行政×金融との産官金連携を推進する為に重要な条例の策定に向けて3市長、以下市議・担当者、金融機関等をお招きして勉強会を開催します。県下初の振興条例を実現させた大村市より宮田正一県政策委員長、高濱広司大村市商工観光部長、北村貴寿大村支部政策副委員長をお招きして、条例の必要性と施行後の効果、また策定までの手順などをお話しいただいてから課題解決へ向けた質疑応答を行います。地域経済活性化のためにも産官金が連携して、今こそ条例を制定し島原半島の、長崎県の活性化を進めて参りましょう。地域経済を担う経営者として一緒に学びましょう。

●佐世保支部・青年経営者会

日 時 10月16日(金) 18:30
会 場 アルカス SASEBO 大会議室
テ — マ 私の履歴書
青年経営者の紹介
報 告 者 青年経営者会 会長
山口 善也 会員

これからの経営を担う若手経営者が集う青年経営者会が同友会にあります!(会員向け)頑張っている若手経営者を知ってもらい、(オブザーバー向け)また若手の会員が増える例会になればと…佐世保支部と青年経営者会が合同で開催します。

●北松浦支部

日 時 10月23日(金) 19:00
会 場 松浦シティホテル
テ — マ 儲かる経営の基礎知識一知することは力となるー
～税理士 松永いづみ会員から見た税のワンポイントレッスン～
報 告 者 税理士法人ウィズラン 代表社員
松永 いづみ 会員

私たち経営者には各々の夢(ビジョン)があるはずです。その夢を実現するためには色々な情報を得ることと学びの場が必要となります。10月例会は久しぶりに簡単な財務と税金の勉強会を開催します。これを機会に経営の基礎固めをしていきましょう。

●五島支部

日 時 10月16日(金) 18:30
会 場 上五島町
テ — マ 奈留の活性化
報 告 者 未定

現在、奈留地区では、明石会員と柿森会員のお二人が、五島支部に在籍されています。今回同友会のアピールを兼ねて移動例会を奈留町で企画しました。

9月理事会 議事録 抜粋

9月3日(木)シーハットおおむら

開会挨拶－松尾代表理事

先日テレビでジャパネットの高田さんが地元平戸の小学校でビデオレターを作成するという番組を観ました。送る相手は親御さんがほとんどでしたが自分の気持ちを相手に伝えるということは大事だと思います。9月26日は役員研修会もあります。またそのあとはすぐ経営フォーラムもあります。一人でも多くの方にご参加いただき、学び合いたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

仲間づくりについて

入会・交代・退会の承認について－4名の入会、1名の交代、3名の退会を承認

杉本仲間づくり委員長総括－

前回の県下一斉キャンペーンを受け、今回は“ワンデー”ということで11月19日に開催します。それまでにしっかりと種を蒔き刈り取る準備をお願いします。各支部・地区会役員会で11月19日までの増強の目標を協議いただき、次回の委員会でご報告をお願いします。今期700名達成に向けて代表理事や支部長の意識次第で達成できると思っています。次回の委員会にはぜひ支部長にも参加いただきたいと思いますし、11月19日は会場を借りるなどして、決起大会等も企画して欲しいと思います。ぜひよろしくお願いします。(松尾代表理事より)－各支部達成できると思います。支部長を中心にぜひよろしくお願いします。

協議・承認事項

1)第22回経営フォーラムについて

(前回までの決定事項)

- ・組織図
- ・日程：2015年11月6日(金)
- ・会場：メイン会場…松浦シティホテル、サブ会場…漁村体験センター、さらさら21生涯学習センター
- ・テーマ「人を生かし、企業を創り、地方(まち)が輝く!!!」
- ・記念講演者：山本有二氏：講演テーマ「人を生かし、企業を創り、地方(まち)が輝く!!!」
- ・第1分科会(経営指針づくり)…(株)愛しとーと 代表取締役 岩本初恵氏
- ・第2分科会(経営環境)…平戸市長 黒田成彦氏
- ・第3分科会(事業承継)…大村支部：林田雅博 会員
- ・スケジュール
13:00～分科会 16:30～全体会 17:00～記念講演
19:00～懇親会 20:30 終了

・支部動員目標(9月1日現在)

	長崎	大村	諫早	島原	佐世保	北松浦	五島	合計
会員登録目標	80	25	20	20	60	35	10	250
会員登録実績	12(4・8)	6	2	2	11	13	2	48
オ	ブ					1		1
合	計	12	6	2	2	11	14	49

- ・案内チラシ(印刷済み)
(今回提案事項)
- ・予算案→詳細調整中の項目もあるが、現段階の予算案を承認
- ・送迎バスについて
→各支部で見積もり、手配、停留所等を調整する方向性を確認。詳細

は委員会で決定しだい各支部へ連絡する。また、各支部バス担当の窓口を選定いただき決定したら事務局に報告をいただく

- ・来賓追加の提案を承認
- ・キャラバンについて

→9月26日の役員研修会もキャラバンとして参加予定。また各支部の例会にも随時参加予定だが各支部、キャラバンの窓口を選定し北松浦支部と連絡を取り合うこととする。キャラバン窓口とバス担当窓口に関しては同一会員でも構わない。キャラバン窓口が決定したらバス担当同様、事務局に報告をいただく

- ・各分科会、座長、室長について(下記提案を承認)
→第1分科会/座長：松永いづみ会員、室長：末次精一会員
第2分科会/座長：宮田正一会員、室長：堤直司会員
第3分科会/座長：首藤洋一会員、室長：上谷直人会員
- ・フォーラムノートについて→理事会時たたき台を回覧し確認

2)来期経営フォーラムについて

(三役会案)順番から行くと県央開催(大村予定)→三役会案を承認。
(上田支部長より)

今後の順番について、県央3支部は9年に一度、長崎2地区会、県北2支部は6年に一度担当が回ってくる計算になる。以前のブロック制の流れで来ているが今後あり方を検討すべきではないか? →今後検討していくことを確認

3)役員研修会について

(前回までの決定事項)

- ・9月26日(土) 13:30～諫早観光ホテル道具屋にて開催
- ・式次第、報告(問題提起者)、懇親会費(参加者のみ3,000円)
(今回確認事項)
8月24日のシミュレーションを受け、次回9月14日14:00～シミュレーション予定
グループディスカッションテーマはその際に決定予定→その後理事会
メーリングにて確認を行う
→上記を確認。14日(シーハットおおむら)のシミュレーションの案内を事務局から流す。理事のご参加をよろしくお願いします

4)他支部の例会案内を流す際のルールについて

(情報広報委員会より提案)

→例会案内

全県に案内を流す場合は、事務局経由で案内を流す。事務局から全県に案内を流す際、その主旨も同時に流す。
各支部・地区会は、各自の委員会(情報または例会)で案内を流す。
また、他支部へ流す場合は、全県は事務局から流し、一部の支部・地区会の場合は、各支部・地区会で流す。その際、相手(案内を流される支部長または地区長)に連絡をする
上記の情報広報委員会からの提案を承認。今後支部行事(役員会、例会、委員会)は会員発信とすることを各支部・地区会役員会で確認する

5)長崎支部からの提案について

→来期から2支部制へ移行する内容を総会に上程することを承認。委員会活動においては今後支部役員会で検討は行いが、各支部で委員会を設置することを確認

6)2019年全研(中小企業問題全国研究集会)について

(三役会案)まずは開催地を決定し、少しずつ準備を始める(長崎市での開催を提案)
→上記の案に対し、他のエリアで開催を希望・推薦するか各支部役員会で協議を依頼。次回理事会で再度協議

V・ファーレン長崎



V-VAREN
NAGASAKI

応援マツト

ダスキン栄進 電話 095-823-7633

瀧川 隆 会員(長崎支部 出島地区会)

テレビCM撮影 ¥50,000～

LINK

株式会社リンク
長崎市興善町4-1 興善ビル7階
TEL.095-820-8344 pref@link-co.jp

会員企業様のプロモーションDVDを作成します。(撮影5時間)

¥200,000

別途、ドローン(ラジコンヘリ)による空撮
¥30,000

※税別



島崎 和紀 会員(大村支部)

→各支部で全研開催に関して協議いただき来月の理事会で報告、再度協議する。また2017年中同協役員研修会においても検討いただく。事務局より全研および役員研修会の詳細をメール配信し、内容を踏まえたうえで支部・地区役員会で協議いただく

7) 来期の代表理事選考について

→理事選考委員会からの提案を受けて
→本理事会前に理事選考委員会が開催された。理事選考委員会からの提案通り、全会一致で現松尾代表理事を来期の代表理事に推薦することを承認。来期総会に上程する

報告・連絡事項

1) 8月 県本部・各委員会・各支部・各地区会等の活動状況について

2) 例会について(更なる例会の充実をめざして)

3) 中同協 主要行事の紹介

4) 8月20・21日(木・金)第4回経営労働問題交流会 参加報告(吉澤委員長)

→人口54万人という日本一人口が少ない鳥取県、会員数は150名ほどだが日本一経営指針作成率が高い県と言われている。しかしそれでも34%とのこと。長崎でも前回のアンケートで約10%と認識している。経営指針に関しては同友会での学びの中で大きな柱となるものであり、企業づくりに大きな力となるもの。今後長崎も経営指針の普及につとめていきたい

5) 8月26・27日(水・木) 組織強化・広報・情報化全国交流会 参加報告(峰事務局次長)

→組織強化と広報の関わりの関する交流会に参加。兵庫同友会の支部活動の手引きから学ぶ部分、また「誰のための同友会、何のための同友会なのか」のためには例会、役員会等会員による自主運営をすることが基本的な考え方であるということ。その他は広報誌に詳しく報告。兵庫同友会支部活動の手引きに関しては長崎の手引きに追記出来る部分も多々あると思うので随時三役会、理事会に提案を行う

6) 8月27日(木)社員教育・共同求人委員会参加報告(土井委員長)

→法政大学：児美川教授からの問題提起から、現状の若者の仕事観の低下、就職率、教育の難しさなどを学んだ。大学を卒業しても非正規での就職者も増え、ニートでも構わないという意識を持つ学生も多いとのこと。現状、人口減少による人材確保が難しいといわれているが、採用後の教育に対しても「経営者としての覚悟」が必要。同友会での学び、「共育ち」を追及していく事が大事

7) 9月3日(木)職場のメンタルヘルス対策セミナー参加報告(田口事務局員)

→社員数50人以上の企業は義務化、50人未満の企業は努力義務と

いう形で12月からストレスチェックが開始される。経営者として準備する等、資料を事務局で保管しますので興味がある方はご連絡をお願いします

8) 新e.doyuについて(田口事務局員)

→9月7日～11日までを全会員によるテスト期間、18日は現e.doyu、新e.doyuともに閲覧、操作不可。19日～25日は現e.doyuの閲覧はできるが反映した内容は新e.doyuには移行されないため18日～25日の出席等の返信は事務局にFAX・メール・電話で連絡をお願いします。9月28日から新e.doyuが稼働します。新e.doyuを使っでの感想等は専用のフォームから中同協へも送信可能、また29日に情報広報委員会を開催しますので委員会にもお寄せください

9) 保険業の会員資格について確認(2014年11月理事会議事録確認)
→2014年11月理事会議事録を確認。保険業の新入会員に関しては事前に実態をヒアリングし、慎重に承認する

10) 3カ月間会費滞納者についてーなし

11) その他

留意事項

1) 2017年 中同協役員研修会についてー5月開催予定。今後は代表者会議で進捗を協議する(長崎開催)

2) 2019年中小企業問題全国研究集会(全研)について(長崎開催)

ニュー長…立食1000名、椅子800名、分科会対応約5室

ベストウェスタン…立食1000名、椅子900名、

分科会対応最大6室

※中同協確認事項最大1000名(上限を設ける)でも全国大会開催可能

→三役会案：ランタンと重ねることは避けるべき。また他県の情報を収集中

閉会あいさつー金井副代表理事

18時からの理事選考委員会にも参加された方は大変お疲れ様でした。今日の理事会では全国大会に参加された方からの報告に関して、今企業が求められる大事な部分について教えていただいたと思います。ぜひその内容を各支部でも共有し、企業づくりに繋げていただきたいと思います。

また役員研修会、経営フォーラムと行事が続きますが、特に経営フォーラムに関しては60名を超える来賓の方をお招きするという事もありますので会員の方の参加をぜひお願いします。本日は大変お疲れ様でした。

次回日程…10月1日(木) 場所…つくば倶楽部(予定)

会員消息

●企業住所等変更

木竹 広賢 会員 (佐世保支部)
新企業名：税理士法人ウィズラン
新役職名：代表社員

内海 浩幸 会員 (北松浦支部)
新住所：佐世保市戸尾町3-5
太陽生命佐世保ビル4F

森 勝昭 会員 (五島支部)
新役職名：取締役会長

中村 耕司 会員 (佐世保支部)
新住所：佐世保市勝富町3-6-1F
新電話番号：0956-59-8823
新FAX番号：0956-59-8823

松永 いづみ 会員 (北松浦支部)
新企業名：税理士法人ウィズラン
新役職名：代表社員



会 員 数 (9月1日現在)

	長 崎 (浦上)	(出島)	大 村	諫 早	島 原	佐世保	北松浦	五 島	合計
目標	252	138	114	81	81	60	141	55	700
期首	198	109	89	64	63	46	111	45	550
現在	195	108	87	65	69	48	118	47	567

退 会 者 (敬称略)

会 員 名	会 社 名	支部・地区会名	入会年月
城 尾 寛 樹	ドラッグ エンゼル	長 崎 ・ 浦 上	2012年12月
濱 田 雅 文	濱田與壽税理士事務所	長 崎 ・ 浦 上	2013年12月
飛 田 精 一	(有)サンレイ	長 崎 ・ 浦 上	2011年 7月